

## 「PWR ALRA 協会プログラム」

Mr.Jhon Hunsicker ( PWR ALARA Association,USA )

PWR ALARA 協会の活動の紹介である。PWR ALARA 協会は、以下の原則に従って、放射線防護基準及びパフォーマンスの持続的改善を図っている。

- ・ プラント作業員に対する線量の低減
- ・ 関連情報、データ及び教訓の自由交換
- ・ 最も費用効果的な形態での高品質製品の提供
- ・ 総合的かつ一貫性のある情報交換プロセスの開発・履行
- ・ 短期的線量低減のための停止時作業計画の立案支援
- ・ 長期的線源低減（コバルトの低減など）のための提言
- ・ 被ばく影響を伴う工業製品及びサービスの継続的評価、並びに、経験の共有（停止時化学、運転中化学、化学除染、亜鉛注入、精密ろ過、機械的除染機器など）

同協会は継続的な被ばく低減に向けた取り組みを行っており、定期的にフォーラムを開催することで、会員に対して継続的に被ばく低減に関する事例、分析データを提供している。ミーティングは年2回、冬季と夏季に実施される。2007年7月にはデンバーで夏季ミーティングを2日間にわたって開催し、20件近くの発表が行われた。招待講演としてINPO（原子力発電運転協会）より産業界における近年のALARAの取り組み状況について報告がなされた。ミーティング参加者に対しては講演内容に関するアンケートを実施しており、参加者の関心の高いテーマの把握にも努めている。ミーティングへの参加は会員登録が必要（有償）、詳細は下記Webサイトを参照。

<http://www.pwralara.org>

**BREAKOUT SESSIONS  
and  
REPORT OF PLANT EXPERIENCES**

- Broken into small groups by NSS vendor with a facilitator assigned.
- Each plant exchanges best practices and lessons learned.
- In the afternoon each facilitator presents his/her groups data to all participants.



RPI/ALARA  
PWR  
ASSOCIATION